



マスター・グランド・トラディション・キャリバー948

ワールドタイマーを再解釈

グリーンエナメルダイヤルとピンクゴールド製ケースが
卓越した複雑機構を際立たせます

概要：

- グリーンエナメルダイヤルを備え、新たに解釈されたマスター・グランド・トラディション・キャリバー948
- ワールドタイムコンプリケーションがユニークかつ芸術的に表現され、卓越した機構と、エナメル加工やギョーシェ彫り、ラッカー仕上げという希少なクラフトマンシップが融合しています
- ユニバーサルトゥールビヨンは、24 時間でダイヤルが一回転し、地球が自転しながら太陽の周りを公転する様子を表現しています

複雑機構の熟練した技術で強い存在感を放っているジャガー・ルクルトは、その 100 年以上の歴史を通して、複数のタイムゾーンを同時に表示できるモデルをはじめとする様々なタイムピースを制作してきました。キャリバー948 は、ユニバーサルタイムをユニークかつ芸術的に表現しており、ワールドタイム表示と 24 時間でダイヤルが一回転するフライングトゥールビヨンが組み合わされており、地球の自転と太陽を周回する軌道を想起させます。2024 年、グランド・メゾンはマスター・グランド・トラディション・キャリバー948 を新たに解釈し、自然の色を称え、マニファクチュールのメティエ・ラール™工場の技術力を披露するグリーンエナメルダイヤルを備えたモデルを発表します。18K ピンクゴールド製ケースに収められたこのモデルは 20 本の限定生産です。

世界のタイムゾーンの精度

あらゆる時間計測と同様に、世界のタイムゾーンの原点は天文学にあります。天文学では、24 時間の経過は地球の自転が基準となっています。しかし、タイムゾーンは比較的最近の概念であり、国際的な計時の秩序と精度を保つ必要から生まれました。19 世紀までは、太陽が天頂に達する正午の時刻を基準に、各都市が独自の時間を定めていました。19 世紀に鉄道旅行が発展した際には、スケジュールを組むことがほぼ不可能でした。そして、標準時、つまり、特定の地理的地域内で時刻を同期させることが必要であり、また国際的な基準の構築も必要であることが明確になりました。



1884年の国際子午線会議にて、ロンドンのグリニッジ天文台（経度0°）を世界の時刻の基点とすることが決められました。また、24の主要タイムゾーンの各ゾーンは経度15度ごとに定義されました。世界の一日はグリニッジ子午線の真夜中に始まり、真夜中に終わることになり、各地域の時刻はグリニッジからどれくらい東側または西側に位置するかで求められます。そのため、グリニッジ標準時（GMT）、AM（子午線前）、PM（子午線後）という呼称が用いられるのです。

メティエ・ラル™工房：代々受け継がれる卓越した工芸

マスター・グランド・トラディション・キャリバー948の複雑で色彩豊かなダイヤルを生み出すために、ジャガー・ルクルトのメティエ・ラル™工房の熟練した職人たちは、エナメル加工、ギョーシェ彫り、ラッカー仕上げの技巧を組み合わせました。ダイヤル1枚の製作には細心の注意を要する入念な作業が70時間以上必要です。

文字通り「隆起した土地」と訳されるシャンルヴェは、およそ2500年前に起源を持つ古代の高貴なエナメル加工です。まず熟練した職人が、目的のイメージの輪郭と一致するように貴金属の表面にくぼみを彫っていきます。次に、これらのくぼみは元の表面と同じ高さになるまで複数のエナメル層で満たされます。各層はそれぞれ高温で焼成されてから次の層が注がれます。人々を引き付ける魅力と洗練性を添えるため、エナメル職人は、透明なエナメルと不透明なエナメルを組み合わせ、明るい色や暗い色の領域を生み出し、大陸の様々な風景を想起させます。キャリバー948のダイヤルは、エナメルを10層塗り重ねる必要があり、エナメル加工だけで20時間以上の作業を要します。

ラッカー仕上げは、装飾を施す表面に手作業で何層にも塗り重ねるため、長時間におよび、正確さが求められる職人技を駆使した工程です。まず透明のニス塗布し、その後にカラーの層を塗り重ねていきます。その後、半透明のラッカーを15回塗り重ね、ダイヤルに濃さや深みを加えます。塗り重ねる度に正確に管理された乾燥工程を経ます。ディスクを研磨して完璧に仕上げるとラッカー仕上げは完了です。これにより、光が集まり、色彩の豊かさが増します。

類稀な精度という芸術で表現される時間の世界

直径わずか25.5mmのマスター・グランド・トラディション・キャリバー948の多層ダイヤルは、優れた細密画です。ワールドタイマーの伝統に従い、ダイヤルの中央には、北極点から見た世界地図が配されています。大陸の輪郭は18Kゴールドの薄いプレートから切り出されたもので、シャンルヴェ・エナメルで装飾が施されています。この地図は、従来の平坦なイメージとは異なり、北半球の経度と緯度を示すピンクゴールドのドーム型スケルトン上に配されたメインダイヤルのプレートの上に浮かび上がっています。レーザーカッティングの精度が生み出した傑作であるこの複雑で精巧なドーム型構造は、ダイヤルに明るさと深みを与え、時間計測の奥深さと複雑さをさりげなく表現します。



ドームの下に配された、海を表現したダイヤルのプレートは、海の動きを表す波模様のギョーシェ彫りが施され、その上を半透明のブルーグリーンのラッカーが施されています。

従来のあらゆるワールドタイマーと同様、各タイムゾーンは都市名で表されており、中央のダイヤルを囲むグリーンのおパール仕上げリングに配置されています。都市リングの外側には、2つの固定式同心リングが配されています。内側のリングは24時間を表示し、植字されたレクタンギュラーのインデックスとレーザー刻印された数字が配されています。外側のリングには、ダークグリーンラッカー仕上げの背景にレーザーで刻印されたミニッツトラックが配され、地図と海の色を引き立てます。地図の片方に位置する円形の窓にはフライングトゥールビヨンが配され、海の上を漂うように浮かぶトゥールビヨンは、60秒間かけて一回転します。トゥールビヨンは24時間でダイヤルを一回転するため、地球の自転のようにドーム型の地図が都市リングと共に回転します。そして、都市リングの都市名の近くにあるマーカーが常に各都市の正確な時刻を表示します。

卓越したキャリバーのためのエレガントなケース

ジャガー・ルクルトは、キャリバー948を製作した際、初めてワールドタイムコンプリケーションをフライングトゥールビヨンと組み合わせました。さらに、ジャガー・ルクルトが特許を取得したユニバーサルトゥールビヨンは、平均太陽日の長さである24時間でダイヤルが一回転します。388個の部品で構成される自動巻ムーブメントは、ジャガー・ルクルトの専門技術を見事に表現しており、マニファクチュール内で考案、設計され、すべて自社で製造されています。

その複雑さにもかかわらず、キャリバー948は簡単に操作できるようにデザインされています。時刻をリュースで設定すると、世界中のすべてのタイムゾーンが同期されます。新しい目的地に到着したら、ローカルタイムを同じリュースで設定します。この操作では、時針のみが1時間単位で前後にジャンプしながら動き、分と秒は正確に動き続けます。

端正なラインと洗練されたプロポーションを持つマスター・グランド・トラディションのケースは、複雑なダイヤルを見事に引き立てます。40個以上の部品で構成された凸型ベゼルが、ラグの幅広い面取り部分と見事なコントラストを成し、ラグの中が窪んだサイドが、ダイナミックなテンションをプラスしています。表面にはマイクロブラスト仕上げやポリッシュ仕上げ、サテンプラッシュ仕上げを施すことで、反射する光の美しさを最大限に引き出しています。温かみのあるピンクゴールドを、ダイヤルと調和するダークグリーンのアリゲーターストラップが引き立てます。

マスター・グランド・トラディション・キャリバー948を新たに解釈したモデルは壮麗なグリーンダイヤルを備え、常に革新の精神と伝統に対する深い敬意の見事な調和を保ち、芸術的な創造力と洗練された機構の融合に取り組むジャガー・ルクルトの姿勢の証です。



技術仕様

マスター・グランド・トラディション・キャリバー948

ケース：18K ピンクゴールド

サイズ：直径 43mm x 厚さ 14.13mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製自動巻キャリバー 948

機能：時・分、ユニバーサル フライングトゥールビヨン、24 時間表示のワールドタイム表示

振動数：4Hz（毎時 28,800 振動）

パワーリザーブ：48 時間

ダイヤル：ギョーシェ彫りによる波模様の上に半透明のグリーンのラッカー塗布、シャンルヴェ・エナメルで装飾されたスケルトンのドーム構造

ケースバック：サファイアクリスタル

防水性：5 気圧

ストラップ：ブラックのアリゲーターストラップ、フォールディング・バックル

リファレンス：Q52824E1 - 世界 20 本限定モデル

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com